

議員全員協議会会議録

平成28年12月5日

宮古市議会

平成28年12月宮古市議会議員全員協議会会議録目次

(12月5日)

議事日程	1
出席議員	2
欠席議員	2
議会事務局出席者	2
開 会	3
説明事項(1)	3
説明事項(2)	6
閉 会	6

宮古市議会議員全員協議会会議録

日 時 平成28年12月5日(月曜日) 午後1時30分
場 所 市役所 6階大ホール

○

事 件

〔説明事項〕

- (1) 宮古市復興交付金事業計画について
- (2) その他

出席議員（23名）

1番	今村正君	2番	小島直也君
4番	佐々木清明君	5番	白石雅一君
6番	鳥居晋君	7番	中島清吾君
8番	伊藤清君	11番	佐々木重勝君
12番	須賀原千エ子君	13番	高橋秀正君
14番	橋本久夫君	15番	古舘章秀君
16番	工藤小百合君	17番	坂本悦夫君
19番	佐々木勝君	20番	落合久三君
21番	竹花邦彦君	23番	坂下正明君
24番	茂市敏之君	25番	藤原光昭君
26番	田中尚君	27番	加藤俊郎君
28番	前川昌登君		

欠席議員（4名）

9番	内館勝則君	10番	北村進君
18番	長門孝則君	22番	松本尚美君

説明のための出席者

説明事項（1）

企画部長	山崎政典君	復興推進課長	多田康君
復興推進課長	北館克彦君	復興推進課主査	大向守君
復興推進課主事	加藤敏也君		

議会事務局出席者

事務局長	野崎仁也	次長	佐々木純子
主査	菊地政幸		

開 会

午後1時30分 開会

- 議長（前川昌登君） ただいまから議員全員協議会を開会します。
ただいままでの出席は23名でございます。会議は成立しております。
それでは、次第に従いまして会議を進めてまいります。

○

説明事項（１） 宮古市復興交付金事業計画について

- 議長（前川昌登君） 説明事項の１、宮古市復興交付金事業計画についてを説明願います。

山崎企画部長。

- 企画部長（山崎政典君） 本日説明をさせていただきます。第16回の復興交付金事業計画につきましては、今年の10月13日に復興庁に申請をいたしまして、12月1日に交付可能額の通知をいただいております。本日はその内容について説明をさせていただくものでございます。

この第16回の申請の対象は、平成28年度、そして来年度、29年度の事業費となります。5つの事業について、追加で事業費を申請し、認められたものでございまして、事業費の総額は24億7千182万2千円というふうになっております。

申請事業内容等、詳細については復興推進課長の方から説明をさせていただきますので、よろしく願いいたします。

- 議長（前川昌登君） 多田復興推進課長。

- 復興推進課長（多田 康君） 復興推進課長の多田でございます。お手元にお配りいたしました資料に基づいて、私の方からご説明をさせていただきます。失礼ですが、資料をめくりながらになりますので、座って説明をさせていただきます。

お手元にお配りしております次第の表紙をめくっていただき、資料の1ページ目ということになります。宮古市復興交付金事業計画（総括表）と書かれた資料でございます。

表が二つに分かれてございますが、定例になりましたが、上の方が、これまでの復興交付金の交付経過を示した表でございます。申請回毎の時期、それから交付額を示したものでございます。

第16回申請を含めた交付金額ということで、上の表の網掛けの部分でございます。交付対象事業費合計欄、これまでの事業費ベースで822億5千737万1千円となっております。

それから、真ん中より下の表の方が、第16回申請を踏まえた宮古市の復興交付金事業計画の状況でございます。

一番下の方、宮古市事業と書かれた網掛けの欄で説明をまいります。

(A)の欄でございます。復興交付金事業計画上の全体事業費ということで示してございます。873億4千317万8千円でございます。

それから右に移っていただきまして、(B)欄でございます。第16回の事業申請ということで、①の交付対象事業費ということで、先ほど部長より説明をいたしました24億7千182万2千円となっております。

それから、また右の方に移っていただきます、(C)欄になります。第16回分までの合計ということで、①の交付対象事業費で、先程の822億5千737万1千円でございます。

それから、引き続き右の方に進んでいただきます。(D)の欄でございます。復興交付金の平成28年10月末

現在の状況の欄でございますが、④番、執行済み事業費ということで、541億5千652万6千円となっております。

それから、⑤番が未執行の事業費となっております。264億2千621万円でございます。

それから、⑥の欄でございますが、事業完了等で執行残となる見込みとして、16億7千463万5千円となっております。

それから、(E)の欄が未交付事業費ということで、今後申請予定となっております事業費の見込みとして50億8千580万7千円となっております。

備考欄には、対象事業の事業数を書いてございます。復興交付金事業としては100事業。そのうち継続中の事業が57事業、完了または廃止が43事業となっております。

ページをおめくりいただきまして、2ページ以降に省庁ごとの事業の集計がございますので、こちらの方で今回の申請事業について、ご説明をいたします。

もう一枚めくっていただきまして、ページ欄3ページとなっております。

一番左の欄、小さくて恐縮でございますが、26番という番号がございます。26番、国土交通省の26番目というところでございますが、中心市街地津波復興拠点整備事業ということで、事業費、今回申請分10億5千868万9千円を追加してございます。こちらにつきましては、宮古駅南側の津波復興拠点整備事業の事業費のうち29年度分までの事業費が採択となっているものでございます。

それから、若干下の方に下がっていただきまして、事業費の番号の37番目をご覧いただきたいと思っております。

37番、鉾ヶ崎・光岸地区都市再生区画整理事業ということで、現在、鉾ヶ崎地区で実施してございます区画整理事業の事業費、移転補償費の増などに基づきます不足分が、今回採択をされてございます。11億4千947万7千円を追加してございます。

それから、その一つ下でございます。事業のナンバー38番でございます。鉾ヶ崎地区内水面对策事業ということで、鉾ヶ崎地区におけるかさ上げ事業費の不足分の採択をいただいております。金額といたしましては、1億9千500万円でございます。

それから、ページ、また一枚おめくりいただきます。4ページ目でございます。

環境省の事業にまいります。環境省事業の1番目ということで、一つしか事業ございませんが、浄化槽整備事業(市町村設置型)となった事業でございます。こちらは、高台移転等で住宅再建に伴いまして、浄化槽を設置するときに交付する事業でございます。今回の事業費の追加分、5千215万円でございます。

それから、お手数ですがもう一枚おめくりいただきまして、5ページでございます。

下から2番目ということで、事業ナンバー11番でございます。農林水産省管轄でございますが、田老野原地区漁業集落防災機能強化事業ということで、金額追加になってございます。1千650万6千円というところでございます。田老の野原地区における漁集事業の集落道整備等に係る未配分額ということで、1千600万円程の採択を受けているところでございます。

以上、ご説明いたしました5つの事業につきまして、今回の第16回申請で事業費の採択を受けているところでございます。

各事業につきましては、それぞれ補正予算であるとか来年度の当初予算の方に計上いたしながら、事業を実施して参りたいというふうに考えてございます。

説明は以上でございます。よろしくお願いたします。

○議長（前川昌登君） 説明が終わりました。この件について何かご質問があれば挙手願います。

落合議員。

○20番（落合久三君） 以前にも聞いたので、今回の第16回目のやつではないんですが、もう一度教えてほしいんですが、例えば3ページをお開きください。

この3ページの中に、一番右の事業状況で廃止、廃止とあるのがこのページで言えば、一番上の地域産材使用モデル住宅建築事業、それから24番の田老地区小規模住宅地区改良事業等々4件、廃止があるんですが、このページでは、この4件の廃止のうち執行済みというのは、このページは全くゼロで空欄になっているんですが、ここでいう廃止というのは色んな必要から交付申請をして、国からそれが認められて、お金もくることがなかったのだが、諸般の事情で執行率はなしで、要するに必要がなくなったので廃止したというふうに理解しているんでしょうか。

○議長（前川昌登君） 多田復興推進課長。

○復興推進課長（多田 康君） はい、ご質問ありがとうございます。廃止の概念についてはですね、ご指摘のとおりでよろしいかと思えます。ただ、事業によってはですね、手を挙げて申請はしたんだけど、取りやめたというような事業、それから、あとは事業を実施しようと思って調査事業までやりました、例えば測量をやりましたとか、お金は執行しているんだけど、本事業までは着手しなかったというような事業も中にはございます。

○議長（前川昌登君） 落合議員。

○20番（落合久三君） この3ページの廃止するという記述があるのは4件ですが、この4件いずれも執行済みがゼロになっているんでお尋ねしたんですが、これは必要があつて手を挙げて、国に認められたが、色んな経過の中で必要がなくなったので、廃止するという意味でしょうかという質問だったんですが。執行済みがゼロということは、別な言い方をすれば全く必要性がなかったんだというふうにも思うんですが、そう単純ではないのかなという意味で、このページは執行済みがゼロになっているのは、どういう意味でしょうかということを含めた質問だったんですが。

○議長（前川昌登君） 多田復興推進課長。

○復興推進課長（多田 康君） 手を挙げたんだけど、執行しなかったというようなご指摘でございますが、例えばですね36番ですと野原地区都市区画整理事業ということで、これは当初まちづくり計画に基づいて、野原地区でも土地区画整理事業をしたいと手を挙げたところでございました。その後、色んな調査の結果、あそこは災害危険区域に指定されて非可住となつてございます。それで区画整理は実施しないことになりました。ただし、あの辺では漁業の再生のための整備を行う必要があるということから、これは漁集事業に途中から切り替えて、区画整理はやめたけども漁集事業でやっているというような事業もございまして、必要なくなったのでやめたというような単純な構造だけではないということをご理解いただきたいと思います。

○議長（前川昌登君） 落合議員。

○20番（落合久三君） ということは、野原地区の場合だと、要するに国の補助と言いますか、言い方はちょっと適切かどうかは別に、メニューが違うものに置き換えたと、野原の場合は、この廃止の問題で、最後5ページをちょっと開いてほしいんですが、5ページの事業ナンバーで言えば9番、白浜地区漁集なんですが、ここも廃止になっているんですが、ここはちょっと前のやつとは違って、事業執行状況が3百71万3千円は執行済みだが、執行見込み残が2億3千何がしあつて廃止だと、これは白浜地区の漁集、私もよく行って分かるんですが、これなんかはどういうことなんでしょうか。

○議長（前川昌登君） 多田復興推進課長。

○復興推進課長（多田 康君） 白浜地区の漁集についてはですね、当初の復興事業において、住宅移転を図るべきではないかというような方向性が示されたので、調査事業までは実施しておるといふふうに記憶してございます。その後、意向調査等を経る中で、対象希望の方がいらっしやらなかったということで、住宅再建に至らないで、現在も防潮堤整備とか、その背後地の整備が別事業で行われているというご理解でよろしいかと思えます。

○議長（前川昌登君） ほかに質疑はございませんか。

なければ、この件についてはこれで終わります。

説明員は退席願います。

○

説明事項（２） その他

○議長（前川昌登君） 次にその他ですが、事務局より連絡があります。

佐々木次長。

○事務局次長（佐々木純子君） 皆さん、過日の議会報告会は大変お疲れ様でした。

概要報告書の提出期限が、12月9日、金曜日、今週の金曜日となっておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。以上です。

○

閉 会

○議長（前川昌登君） 何かご質問ありますか。ないようですので、この件はこれで終わります。皆さまから何かございますか。

なければ、これで議員全員協議会を閉会いたします。

ご苦労様でした。

午後1時46分 閉会

○

宮古市議会議長 前川昌登